

第38期 中間事業報告書

2022年3月1日 ▶ 2022年8月31日

Medical Ikkou Group Co., Ltd.

Business Report

Pharmacy

Nursing

Medicine

Real Estate

Investment

株主の皆様へ



代表取締役社長 | 南野 利久
(グループCEO)

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。ここに第38期第2四半期連結累計期間の営業概況等についてご報告させていただきます。

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルスの感染状況に一時的な落ち着きがみられ、個人消費の緩やかな回復が期待される状況にありましたが、本年6月以降、急速な感染の再拡大に加え、資源高や円安等を背景とする物価上昇等により景気の下押しリスクが懸念される状況となりました。

このような環境のもと、当社グループは引き続き感染防止対策を徹底し、患者様、利用者様の安全確保に注力し事業活動の継続に努めてまいりました。

調剤薬局事業におきましては、地域連携薬局や専門医療機関連携薬局の拡大に注力し、また、薬局にご来店が困難な患者様に対応していく在宅市場への取り組みを着実に進め、地域の皆様に選ばれる薬局づくりを行っております。ヘルスケア事業におきましては、コロナ禍における利用控えが長期化する中、利用者様が安心して施設を利用できる体制を整えるべく、安定的に人材を確保し介護サービスの質の向上に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高16,978百万円(前年同期比1.0%増)、営業利益465百万円(同27.8%減)、経常利益598百万円(同12.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は374百万円(同15.7%減)となりました。

当社グループは、「良質の医療・介護サービスをより多くの人に提供する」という理念のもと、環境変化を的確に捉えた事業戦略を展開し、企業価値のさらなる向上に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年11月

業績推移

(単位：百万円)

	2020年2月期	2021年2月期	2022年2月期	2022年2月期 (第2四半期)	2023年2月期 (第2四半期)
売上高	32,042	31,603	33,595	16,812	16,978
経常利益	1,225	1,201	1,357	682	598
親会社株主に帰属する 当期純利益	801	834	852	444	374

ビジネスフォーカス

Pharmacy

調剤薬局事業

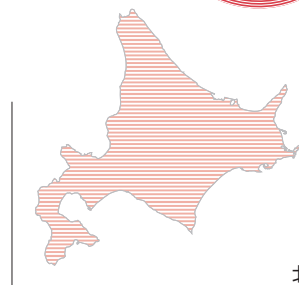
三重県をはじめとする中部地方、関西地方を中心に調剤薬局を展開しており、当第2四半期末における店舗総数は、1道2府10県で94店舗となっております。店舗運営におきましては安全性を最優先として、患者様の視点に立った薬局づくりに取り組んでおります。

第1四半期には一時的に落ち着きがみられた新型コロナウイルスの感染状況が、第2四半期に入り急速に再拡大したことによる受診抑制等が影響し、当第2四半期連結累計期間の既存店応需処方箋枚数は前年同期比微減となりました。但し、調剤薬局事業全体の売上高は2022年2月に開局した居宅療養管理指導に特化した店舗や、同年7月に開局したフラワーマ薬局名張東店等の売上が寄与し増収を確保しました。

この結果、売上高11,580百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益736百万円(同0.7%増)となりました。

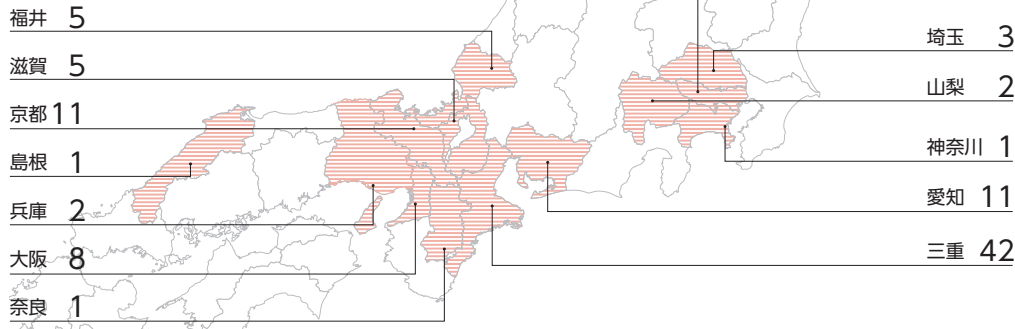
売上高 **115億800万円**
(68.2%)

調剤薬局事業
Pharmacy

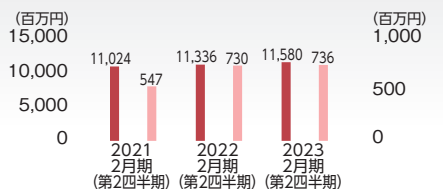


店舗展開マップ

※2022年8月末現在



売上高／営業利益



店舗数推移

	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期 (第2四半期)
出店数	1店舗	2店舗	1店舗
退店数	1店舗	2店舗	0店舗
期末店舗数	93店舗	93店舗	94店舗

ビジネスフォーカス

Nursing

ヘルスケア事業

三重県をはじめとする2府7県において、居住系介護施設の他、通所介護事業所や訪問介護事業所などを展開しております。超高齢社会の進展で介護分野の需要が益々高まる中、多様な介護サービスを提供しております。

第1四半期に通所介護事業所および複数の施設で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生したことにより、デイサービスを主体に稼働率が前期に比べ低下いたしました。一方で、施設スタッフの処遇改善および適正配置による労務費の増加に加え、施設の光熱費高騰も重なりコストが膨らんでおります。足元ではクラスターの影響はほぼ収束しており、当社グループとしては、施設をご利用いただく皆様が安心して快適に過ごせる介護サービスの実現に努めております。

この結果、売上高3,901百万円(前年同期比0.9%減)、営業利益34百万円(同76.2%減)となりました。

事業展開マップ

※2022年8月末現在の居住系介護施設数

京都

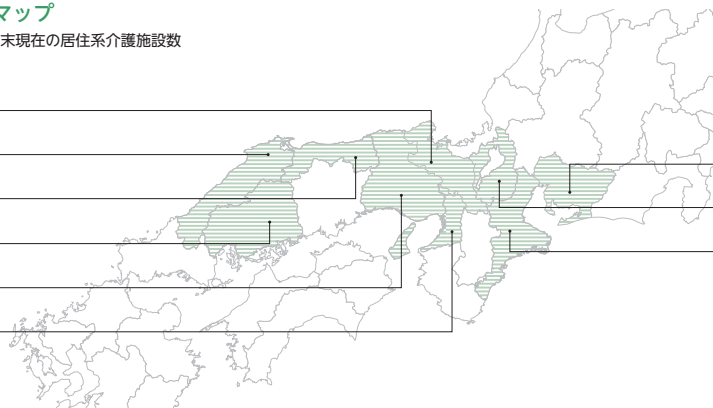
島根 5施設

鳥取 5施設

広島 1施設

兵庫 1施設

大阪 1施設

ヘルスケア事業
Nursing売上高 **39億1百万円**
(23.0%)2023年2月期
(第2四半期)

有料老人ホーム	34施設
サービス付き高齢者向け住宅	1施設
グループホーム	7施設
ショートステイ	1施設
小規模多機能ホーム	10施設
通所介護事業所	22事業所
居宅介護支援事業所	18事業所
訪問介護事業所	9事業所
訪問看護事業所	3事業所
福祉用具販売・レンタル	7拠点

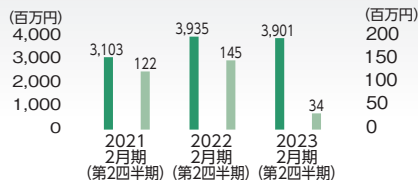
愛知 14施設

滋賀 4施設

三重 11施設

売上高／営業利益

■売上高 ■営業利益



居住系介護施設数および定員・入居者数推移 (各期末時点)

	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期 (第2四半期)
施設数	42施設	42施設	42施設
定員	1,417人	1,417人	1,417人
入居者数	1,263人	1,230人	1,219人

ビジネスフォーカス

Medicine



医薬品卸事業

三重県、岐阜県、滋賀県および愛知県において医療機関にジェネリック医薬品を販売しております。

当第2四半期におきましては、ジェネリック医薬品の安定供給が課題となる中、事業の中核を担う株式会社メディカルー光とその子会社の大豊薬品株式会社を、2022年3月に統合し営業体制の強化と経費抑制を図りながら、収益性の改善に努めてまいりました。収益環境は、薬価改定の影響から厳しさを増しておりますが、事業の一体運営により経費抑制に努めております。

この結果、売上高1,402百万円(前年同期比1.5%減)、営業利益19百万円(同61.0%減)となりました。(内部売上を含む売上高は1,898百万円となり、前年同期比で3.5%減少しました。)

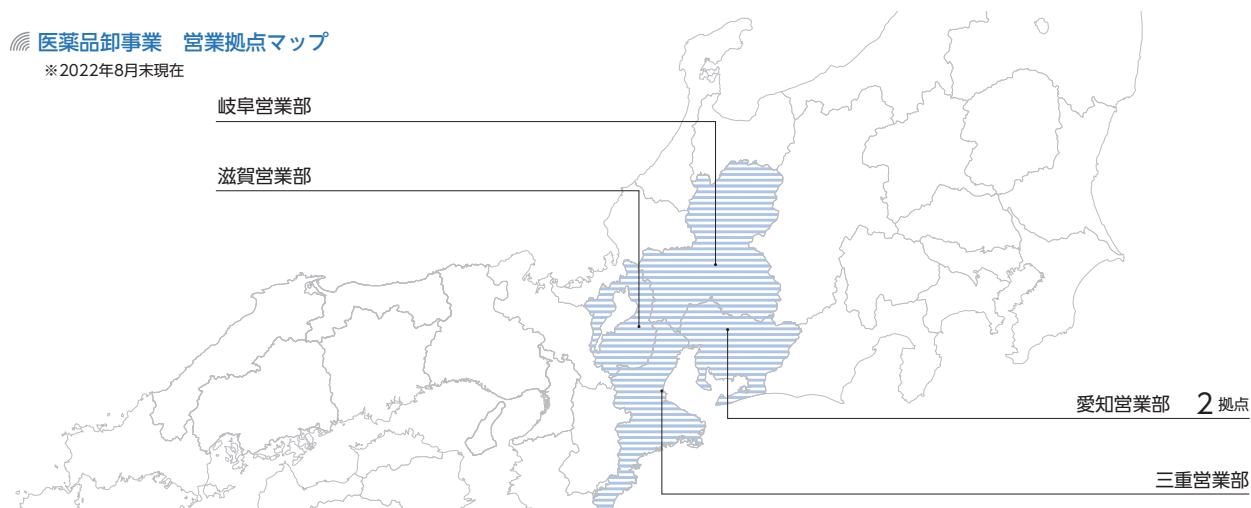
医薬品卸事業

Medicine

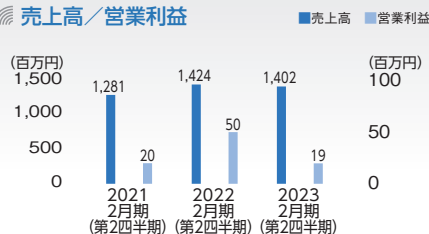
売上高 **14億2百万円**
(8.3%)

医薬品卸事業 営業拠点マップ

※2022年8月末現在



売上高／営業利益



TOPICS 1

久居センター薬局 専門医療機関連携薬局に認定

2022年3月7日付で、三重県津市の久居センター薬局は専門医療機関連携薬局（がん）に認定されました。がんに関する薬物療法の専門薬剤師が所属しており、がんの専門病院やほかの医療機関とも連携し、高度な薬学管理や調剤に対応してまいります。



TOPICS 2

薬局の新規開局 フラワー薬局名張東店

2022年7月1日に、三重県名張市にフラワー薬局名張東店を新規開局いたしました。



連結財務諸表

四半期連結貸借対照表 (要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 2022年8月31日現在	前期末 2022年2月28日現在
資産の部		
流動資産	14,024	14,577
現金及び預金	7,027	7,992
売掛金	5,175	4,890
商品	1,261	1,214
その他	560	480
固定資産	14,283	14,516
建物及び構築物	5,643	5,825
土地	3,762	3,739
その他の有形固定資産	349	299
無形固定資産	1,598	1,713
投資その他の資産	2,928	2,938
資産合計	28,308	29,094

科目	当第2四半期末 2022年8月31日現在	前期末 2022年2月28日現在
負債の部		
買掛金	3,409	3,434
短期借入金	160	170
1年以内返済予定長期借入金	3,318	3,562
長期借入金	6,550	7,372
その他の負債	2,662	2,626
負債合計	16,100	17,166
純資産の部		
株主資本	11,706	11,404
その他の包括利益累計額	△ 55	△ 21
非支配株主持分	556	544
純資産合計	12,207	11,927
負債・純資産合計	28,308	29,094

連結財務諸表

四半期連結損益計算書 (要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 2022年3月1日から 2022年8月31日まで	前第2四半期 2021年3月1日から 2021年8月31日まで
売上高	16,978	16,812
売上原価	15,340	14,995
売上総利益	1,638	1,817
販売費及び一般管理費	1,173	1,172
営業利益	465	645
営業外収益	161	68
営業外費用	28	31
経常利益	598	682
特別利益	26	105
特別損失	0	6
税金等調整前四半期純利益	624	781
法人税、住民税及び事業税	209	324
法人税等調整額	29	5
法人税等合計	238	329
四半期純利益	386	451
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	374	444

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 2022年3月1日から 2022年8月31日まで	前第2四半期 2021年3月1日から 2021年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	496	334
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 291	△ 46
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,163	1,314
現金及び現金同等物の増減額	△ 958	1,602
現金及び現金同等物の期首残高	7,789	6,805
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,830	8,407

- ◎ 営業活動の結果得られた資金は、496百万円(前年同期比161百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益624百万円、減価償却費及びのれん償却額417百万円があったものの、法人税等の支払287百万円、売上債権の増加250百万円があったこと等によるものです。
- ◎ 投資活動の結果支出した資金は、291百万円(前年同期比244百万円の支出増加)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入68百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出183百万円、敷金及び保証金の差入による支出113百万円、投資有価証券の取得による支出101百万円があったこと等によるものです。
- ◎ 財務活動の結果支出した資金は、1,163百万円(前年同期は1,314百万円の収入)となりました。これは主に、短期借入金及び長期借入金1,076百万円の純減少、配当金の支払75百万円があったこと等によるものです。

会社の概要・株式情報

会社概要 (2022年8月31日現在)

商号	株式会社メディカル光グループ
設立	1985年4月17日
本社所在地	三重県津市西丸之内36番25号 059 (226) 1193 (代表)
資本金	9億1,700万円
社員数	2,022名 (グループ総数)
事業内容	調剤薬局事業／ヘルスケア事業 医薬品卸事業／不動産事業／投資事業

役員 (2022年8月31日現在)

代表取締役社長	南野 利久
代表取締役専務取締役	櫻井 利治
取締役	服部 清
取締役	安達 佳之
取締役	酒向 良弘
取締役	滝澤 多佳子 (社外)
取締役	堀野 桂子 (社外)
常勤監査役	福島 隆司
監査役	井元 哲夫 (社外)
監査役	古川 典明 (社外)
監査役	久木 邦彦 (社外)

執行役員等 (2022年8月31日現在)

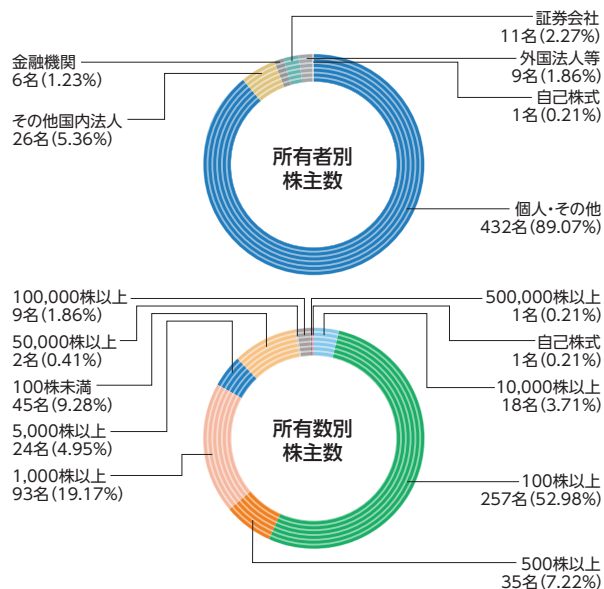
上席執行役員	山根 一朗
上席執行役員	遠山 邦彦
執行役員	前川 正
執行役員	今村 光宏
執行役員	坂井 勝

株式の状況 (2022年8月31日現在)

1. 発行可能株式総数	6,000,000株
2. 発行済株式の総数	4,070,000株
3. 株主数	485名

大株主 (2022年8月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
イオン株式会社	1,020,000	25.06
ハウス食品グループ本社株式会社	360,000	8.84
自社(自己株式)	312,973	7.68
南野 利久	242,400	5.95
株式会社サウス	234,200	5.75
株式会社南野	234,200	5.75
東邦ホールディングス株式会社	203,000	4.98
メディカル光グループ従業員持株会	142,658	3.50
沢井製薬株式会社	140,000	3.43
アルフレッサ株式会社	120,000	2.94



会社の概要・株式情報

連結グループ会社（2022年8月31日現在）

調剤薬局事業	株式会社メディカルー光	三重県津市
	株式会社エファアー	埼玉県さいたま市
	株式会社ヘルシー薬局	三重県津市
ヘルスケア事業	株式会社ハピネライフー光	三重県津市
	有限会社三重高齢者福祉会	三重県津市
	株式会社ハピネライフケア鳥取	鳥取県米子市
	ウェルフェアー株式会社	京都府京都市
	株式会社ライフケア	愛知県一宮市
その他事業	株式会社ヘルスケア・キャピタル	三重県津市

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日
定時株主総会	5月
基準日	2月末日
期末配当金受領株主確定日	2月末日
第2四半期配当金受領株主確定日	8月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711（通話料無料）
公告の方法	電子公告 〈 https://www.m-ikkou.co.jp/ 〉 ただし、電子公告を行うことができない場合、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
証券コード	3353

ホームページのご紹介 <https://www.m-ikkou.co.jp/ir/>

トップページ

<https://www.m-ikkou.co.jp>



ホームページでは、当社の事業内容、IR情報、最新ニュースなどを公開しています。

IRアンケート

<https://www.m-ikkou.co.jp/ir/enq.php>



皆様からのご意見を参考に、さらに役立つIR情報を発信していくためアンケートを実施しています。

IRメール配信サービス

<https://www.m-ikkou.co.jp/ir/mail.php>



IR情報をメールでお知らせするサービスです。（登録無料）

株式会社 **メディカルー光**グループ



この印刷物は、
植物油インキを
使用しています。



見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。